

【LIVE配信】【アーカイブ配信】

高分子材料の開発・設計における計算科学やAI・MI活用の最新動向

セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/251176>1名分料金で
2人目無料

- ◆日時: 2025年11月05日(水) 11:00~16:15
- ◆アーカイブ配信: 11/6(木)~11/20(木) 何度でも受講可能
- ◆受講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で55,000円(税込)から
・1名で申込の場合、**49,500円(税込)**へ割引になります。
・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計55,000円(2人目無料)**です。

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【第一部】 マテリアルズ・インフォマティクスの基礎と研究開発 ：高分子化学への展開 北海道大学 大学院理学研究院化学部門 助教 堤 拓朗氏 本講義では、マテリアルズ・インフォマティクスにおける機械学習の基礎と応用を、特に化学・高分子分野に焦点を当てて解説します。受講者が実務でMIを応用するための具体的かつ実践的な視点を提供します。	【プログラム】 1. 機械学習の基礎 2. 機械学習の手法 3. マテリアルズ・インフォマティクス 4. 高分子インフォマティクスの課題と現状 5. PolyENUデータベースを活用した最先端研究 6. まとめ
【第二部】 計算科学や情報科学を活用した研究開発事例紹介 (株)レゾナック 計算情報科学研究センター フェロー 計算情報科学研究センター長 奥野 好成氏 研究開発を進める上で、計算科学や情報科学を活用するイメージを習得することができます。	【プログラム】 1. 計算情報科学研究センター紹介 2. 計算科学の活用事例紹介 3. 情報科学の活用事例紹介 4. 計算科学×情報科学の活用事例 5. 最先端計算科学技術×情報科学技術の活用 6. まとめ
【第三部】 企業におけるシミュレーションとインフォマティクスを 活用した高分子材料・プロセス設計 東レ(株)先端材料研究所 西川 智裕氏 菊辻 卓真氏 本セミナーでは、高分子材料・プロセス設計へのデジタル技術活用について、当社の戦略と実践例をご紹介します。	【プログラム】 1. はじめに 2. シミュレーションとインフォマティクスを活用した 高分子材料・プロセス設計 3. 開発・適用事例 3-1 マルチスケールシミュレーションによる樹脂粘弾性予測 3-2 MIによる少数データを用いた樹脂材料設計 3-3 高分子分離膜の設計 3-4 データベース・電子実験ノートにおける収録データの統合的な活用 4. まとめ

『マテリアルズインフォマティクス』セミナー申込書 FAX:03-5857-4812 ※ご希望の参加形式にチェック下さい< ☐LIVE/☐アーカイブ >

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐Eメール ☐郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>